

平成24年度 第3回 二宮町男女共同参画プラン推進連絡会 実施報告

1. 日 時

平成25年3月14日(木) 午後4時00分 ~ 午後5時40分

2. 場 所

二宮町役場庁舎 2階 公室

3. 出席者

○二宮町男女共同参画プラン推進連絡会委員(8名)

小林会長 西山副会長

石本委員 竹内委員 大矢委員 田中委員 原委員 湯川委員

○事務局(二宮町政策部企画財政課 4名)

秋澤部長 椎野課長 宮嶋副主幹 生井主任主事

○傍聴者: なし

4. 議 題

(1) 第2次にのみや男女共同参画プラン(最終案)について

【説明】

- ・ 前会議でいただいた意見と各担当課から提出された意見を事務局で精査し、参考資料2の町民意見募集でお寄せいただいた意見を踏まえて、資料1のプラン最終案として取り纏めたので、ご意見をいただきたい。

【主な意見】 ※ ◎会長意見 ○委員意見 ●事務局意見

- P16の施策③の課題の1行目の「仕事や家庭・地域との調和を望む声は少なくありません。」について、修正した「仕事や家庭・地域」の意味合いを確認したい。通常の読み方では「仕事と家庭・地域との調和」の方が読みやすいと思う。
- ◎ 仕事と家庭及び地域との調和なのか。仕事、家庭、地域のそれぞれとの調和なのか。接続語の「や」と「と」の違いですが、いかがでしょうか。
- ここでは、個人が仕事と家庭と地域とそれぞれに関わって、調和させていくことを意味している。第3回臨時会議の中でも接続語の「や」・「と」で議論していただいたが、仕事・家庭・地域との関係が並列だと確認させていただいている。
- 「仕事や」にすることで、仕事をしてない人も含めて、いろいろな意味合いを持たせている。
- ワークとライフのバランスがとれるようにする目的があるけれど、その人それぞれ

れの生き方に対して、仕事や家庭や地域を調和させていくことを意味している。そのような言葉を少し追記すれば、よりわかりやすくなると思う。

- 仕事や家庭・地域のみ限定しないで、「個人が仕事や家庭・地域等との調和」のように、「個人が」を追加すれば読みやすくなるので修正する。
- 追記した注釈の英語表記について、スペルがあると辞書等で意味を調べやすくなるので、わかりやすくなったと思う。全体を通してより明確に表示して欲しい。
- 注釈全体を再確認して追記する。
- ◎ P17 I-1-③-(2)「ワーク・ライフ・バランスが図れる」は、「図られる」の方が良いのではないか。

- 確認する。

(確認後:「ワーク・ライフ・バランスを実現できる環境整備」として修正する。)

- P15の施策②の主な事業内容の施策の方向(3)の「男女共同平等教育」から「男女平等教育」に修正したことについて、現在の学校現場で男女平等教育は行われているのか。今では男女平等教育は浸透していると考えが。
- ◎ 以前、ジェンダー教育とも言われてきたが、県の指針の中でも男女平等教育の文言は掲載されている。念のため、事務局でも確認をお願いします。

- 確認する。

(確認後:かながわ男女共同参画推進プランの主要施策として、「発達に応じた男女平等教育の推進・充実」、「教職員等への男女平等教育研修の充実」が教育・学習等の場での意識啓発に掲げられているため、現在でも男女平等教育は推進されている。)

- ◎ P11のプラン体系図の施策の①~⑫の表記と施策の方向(1)~(4)の表記について、表記番号の順番が逆ではないか。()の次に○番号表記が正しいと思う。

- 修正する。

- ◎ P2の「3. これまでの取組みの成果と課題」の2段落目の文章について、「~図るとともに、~図るため、~図ってきました。」と「図る」が何度か入って読みづらいので、『「男女共同参画の意識の形成」では、性別による役割分業観の解消などを目指した~を図ってきました。』のように修正してはどうか。

- 修正する。

- ◎ P4の「行政が力をいれるべき施策」について、円グラフの数値が高い3つが太字で記載されているが、強調したい等の理由がないのであれば普通字に修正してはどうか。

- 修正する。

- ◎ P20の施策⑤の課題の2段落目の文章が長いので、4行目を「ポジティブ・アクションを推進する上での環境整備が不十分であったことが、かえって女性自身の指導的地位

への疎遠に～」のように、文章を少し短くしてはどうか。

- 長文ではあるが、2段落目の出だしが「その主な要因として、」と始まることから、「環境整備が不十分だったことがあげられ、」という説明の文章で修正の必要はないと考える。
- P32 の施策の方向（1）について、第3回臨時会議の中で「女性のライフサイクルに応じた健康」は削除することで議論したので、修正すべきである。
- 修正する。
- P28 の注釈の「キャリア教育」について、どこでキャリア教育を推進しているのか。「キャリア」という言葉はわかりづらいが、どのような意味があるか。
- ◎ 学校において推進している。一般的に「キャリア」というと、職業的な技量を高めたりすることを意味する。しかし学校における「キャリア教育」とは、職業に就く前に、職場に行き実際にその職を体験したり、周りの環境との関わり合いを肌で感じ、職業を選択する能力を育てる教育を意味している。最近では固有名詞のように浸透してきている。
- しかし、P26 の中に出てくる「キャリア」と P28 の「キャリア教育」の「キャリア」の使い方や意味が違うと思うので、P26 にも「キャリア」について注釈を入れてはどうか。
- ◎ P26 の「キャリア」は自分の能力を伸ばす意味合いがある。
- P28 に学校教育における「キャリア教育」の意味を注釈にさらに細かく補充することでの修正をする。
- P28 の施策⑨の課題の3段落の「情報へのアクセスのために」について、「～のため」が続くので、「情報へのアクセス機会が少なくなることから、さまざまな分野に～」に修正したほうがいい。
- 修正する。
- P17、P25 に関連している施策⑦の施策の方向（2）の「地域における青少年活動の支援」が、P24 の施策の方向（2）では、「町民ボランティア活動等」に対する支援という大枠での記載になっているので、修正した方がいい。
- P24 の施策の方向（2）を「地域における青少年活動に対する町民ボランティア活動等への支援を行っていきます。」に修正する。
- P32 の施策の方向（2）の「生活習慣予防等の自己管理」について、生活習慣病予防に修正した方がいい。
- 修正する。

- ◎ P24 の施策の方向（２）の「町民ボランティア活動等」は、NPO 等団体等の「町民活動団体」と使い分ける認識で良いか。
- そのように解釈している。
- ◎ P26 の施策⑧の４行目の「固定的性別役割分担意識」は「固定的性別役割分業意識」に修正した方がいい。
- 修正する。
- ◎ ４月以降の機構改革に伴って、担当課の記載の変更はどうか。
- ４月の機構改革を反映して、事務局でプラン全体をとおして担当課の変更をさせていただくことになる。
- ◎ P32 の施策⑩の３段落目の「妊娠や出産を女性自身自分で決定する」を「妊娠や出産を自身で決定する」に修正した方がいい。
- 修正する。
- ◎ P26 の施策⑧の課題の２段落目について、長文なので、「キャリア形成が阻害されるため、就労意欲を減退させることにもつながり、」を一部削除して、「キャリア形成が阻害されるため、自立的、安定的な生活を」のように短文に修正した方がいい。
- 修正する。

（２）次年度のスケジュールについて

【説明】

- ・ 年２回の推進連絡会の開催予定の中で、今年度実施できなかった事務内容（DVD鑑賞や出前講座）を実施していきたいので、協力をお願いしたい。その他、選出母体への連絡調整や主要役員への女性登用についての啓発をお願いする。
- ・ ネットワーク化を図る連絡会の検討等、第２次プランで新たに設定した男女共同参画の推進を図る取組みについて、検討していくことになる。また、「男女共同参画週間（6/23～29）」や「女性に対する暴力をなくす運動（11/12～25）」の啓発週間に合わせて、推進連絡会としての啓発活動を検討していくことになる。

（３）その他

- ・ ３月２日（土）に開催された「にのみや男女共同参画推進の会」が主催の「にのみや男女共同参画フェスティバル2013」への参加について、お礼を申し上げる。

- ・ 委員の改選等により、委員の変更が生じる場合には、早めに連絡をお願いする。
- ◎ 先程議論したプラン（最終案）については、事務局で再度修正点等の確認をした後、推進連絡会を代表して私が最終確認をさせていただきますので、ご了承いただきたい。
- 委員一同賛成。
- 6月23日から29日まで男女共同参画週間があるが、第1回推進連絡会の6月開催は、この啓発週間と関連付けたものなのか。
- 推進連絡会の委員改選時や選出母体の役員変更等による委員の確定と、庁内のプラン進捗状況調査結果がまとまるのが6月頃なので、例年この時期頃の開催をさせていただいている。
- 今まで男女共同参画週間に合わせての開催として来なかったが、この啓発週間に合わせて、推進連絡会の啓発活動をどのようにしていくべきかの共通認識を持つことが大切なので、男女共同参画週間前に第1回推進連絡会を開催できるように調整したい。
- 啓発週間と関連付けて開催すれば、会議の中身が濃くなると思う。
- ◎ 6月中旬頃に開催をすれば、DVD鑑賞等の研修も意味深いものになるので、開催時期の変更をお願いする。
- 以前、町広報に啓発週間に関連した記事が掲載されたのを見たことがある。
- 推進連絡会の皆さんに座談会方式で話し合った内容を広報に掲載したり、広報の男女共同参画に関する記事を構成の段階から検討したりしたこともあったので、推進活は多岐にわたる。ただし、広報は原稿締切りが発行日の1ヶ月前なので制約はある。
- ◎ 第1回推進連絡会をどのような形で開催するのか、検討しておく必要がある。

5. 閉 会

- ・ 第2次男女共同参画プランの策定にあたって、3回の推進連絡会議以外にも臨時会議を3回も開催させていただき、深く感謝申し上げます。4月の議会全員協議会でプラン策定の報告をする予定で進めている。

6. 決定事項

- 平成24年度 第3回 男女共同参画プラン推進連絡会の公開の決定